

## (24) スポーツクライミング競技

1 期 日 令和2年6月26日(金)～28日(日)

2 会 場 会 場 地 : 鳥取県倉吉市、鳥取県東伯郡琴浦町  
集 結 地 : 鳥取県立倉吉体育文化会館  
(〒682-0023 倉吉市山根529-2)  
競技会場 : 鳥取県立倉吉体育文化会館(リード競技)  
(〒682-0023 倉吉市山根529-2)  
鳥取県立琴の浦高等特別支援学校(ボルダリング競技)  
(〒689-2501 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1957-1)  
宿 泊 地 : 鳥取県内 指定宿泊施設

3 日 程 6月26日(金)

受付 19:00～20:00 倉吉体育文化会館  
監督会議 20:00～20:45 同上  
審判・競技役員会議 20:45～21:30 同上

6月27日(土)

開会式 9:00～9:20 倉吉体育文化会館  
リード競技 11:00～15:15 同上 屋外リード壁

6月28日(日)

ボルダリング競技 10:25～15:00 琴の浦高等特別支援学校  
アンチ・ドロッピング研修 15:00～16:00 同上  
表彰式・閉会式 16:00～16:30 同上 体育館

4 種別(種目)及び参加人数

種 別	種 目	本大会出場枠	監督	選手	参加県	小計	計
成年女子	リード ボルダリング	1	1	2	5	15	45
少年男子		2	1	2	5	15	
少年女子		2	1	2	5	15	

5 競技上の規定及び競技方法

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会・国民体育大会スポーツクライミング競技規則集(最新版)による。

6 第75回国民体育大会山岳競技参加資格

- (1) 国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項及び国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項細則に定めるところによるほか、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録をした者であること。
- (2) 少年種別に参加できる選手には、2005年4月2日から2006年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
- (3) 監督は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ1、公認山岳コーチ2、公認山岳コーチ3、公認山岳コーチ4、公認スポーツクラミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3のいずれかの資格

を有していなければならない。

## 7 審判員

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会公認クライミング審判員で中国地区各山岳(・スポーツクライミング)連盟・協会会長が推薦する者。

各県2名選出。なお、開催県は審判長を含め3名とする。

## 8 成績決定方法

2019年5月9日付け『令和元年度からの国体スポーツクライミング競技ブロック大会における種別総合順位決定方法』による。

## 9 表彰 実施要項総則6による。

## 10 参加申込並びに参加料 実施要項総則7による。

## 11 参加申込期限並びに参加料納入期限 実施要項総則7による。

- (1) 国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項14(参加申込)に準ずる。
- (2) 参加申込後の選手・監督の変更は所定の様式で、6月26日(金)監督会議開始前までに届けること。

## 12 宿泊申込 実施要項総則10による。

## 13 その他

- (1) 参加選手・監督は受付時に配布するIDカードを大会期間中は常に携帯しなければならない。
- (2) 参加選手は競技中、背中にA5サイズの県番号・個人番号及び種別(白地に黒字)を表示したナンバー・カードを着けること。(各自持参)

31-1 少年男子
--------------

背中(A5サイズ)

31(鳥取)、32(島根)、33(岡山)、34(広島)、35(山口)

- (3) 選手監督の宿泊場所は鳥取県内指定宿舎とする。
- (4) 各県とも連盟・協会旗を1流持参し受付時に渡すこと。
- (5) 受付は、倉吉体育文化会館内に設ける。
- (6) 大会参加料は1チーム5,000円とする。(宿泊費は別途) 受付時に大会参加料を徴収する。
- (7) 監督会議には、3種別の監督のうち一名が代表して出席することもよいものとする。
- (8) 大会実施本部は、下記のとおりとする。

鳥取県立倉吉体育文化会館

鳥取県倉吉市山根529-2

連絡先	鳥取県山岳・スポーツクライミング協会	山田 佳範
	携帯電話	090-7770-7118
	Eメール	yama19zo@inabapyonpyon.net